

レース開催時における海上通信の手引き

海上で危険な状態に陥った場合、救助を必要とする場合

「いつ」、「どこで」、「なにがあった」など簡潔に落ち着いて連絡してください。
(怪我、病気、落水、火災、ディスマスト、操舵装置の故障等の航行不能、等)

| | |
|---------------------|--------------|
| KYC 運営艇 (シーブリーズ、浜風) | VHF 7 2 c h |
| KYC 事務局 | 0798 26 0691 |
| 参加各艇 | VHF 7 2 c h |
| 海上保安本部 緊急通報用電話番号 | 1 1 8 番 |

その他遭難・緊急時の VHF 通信の運用

- ・ c h 1 6 にセットし、付近の船舶局や海岸局に救助を求めます。
- ・ D S C 機能のついた無線機は緊急時にディストレスボタンを押す (赤色の [DISTRESS] ボタン長押し) と、付近の船舶局に遭難している旨や自船の位置を自動的に知らせることができます。つづけて c h 1 6 を使用して遭難情報 (メーデー。船名。その他必要な情報) を送信します。
- ・ 誤発射した場合は、DSC の送信を解除して、最寄りの海上保安庁へ必ず連絡願います。

西宮海上保安署 0798-22-7070

レース中にリタイアする場合

次のレース待機中にレースエリアを離れる場合

| | |
|---------------------|--------------|
| KYC 運営艇 (シーブリーズ、浜風) | VHF 7 2 c h |
| KYC 事務局 | 0798 26 0691 |

レース出走艇の把握の為、及びレースエリアから離れていく艇が救助を必要としているか否か判断出来ない為、レース中、及びレース待機中等にレースエリアから離れる (ハーバーに戻る) 場合は **必ず連絡** 願います。

(運営艇は作業中の場合、呼びかけに応答出来ない場合があります。)

- ※ 万一来に備え、**全乗員 (ビジター含む)** の **最新の緊急連絡先** を **必ず確認** しておきましょう。
- ※ 医療機関で対応する怪我または病気、乗員の落水、ディスマスト、操舵装置故障等の航行不能、外部援助による救助、などに該当するケースが発生した場合は **当日中に必ず報告** 願います。